



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 保科 雅彦 (TEL) 0465-83-1122
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年12月期第3四半期 | 7,983 | 2.6 | 290 | △25.7 | 341 | △21.2 | 200 | △30.1 |
| 2019年12月期第3四半期 | 7,780 | △13.9 | 391 | △50.6 | 432 | △48.7 | 286 | △50.4 |

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 178百万円(△42.4%) 2019年12月期第3四半期 309百万円(△40.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期第3四半期 | 34.04 | — |
| 2019年12月期第3四半期 | 48.86 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年12月期第3四半期 | 21,354 | 12,976 | 60.8 |
| 2019年12月期 | 19,580 | 12,950 | 66.1 |

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 12,976百万円 2019年12月期 12,950百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年12月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |
| 2020年12月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2020年12月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

2020年12月期の配当予想につきましては、現時点で業績予想を合理的に算定することが困難なため引き続き未定とさせていただきます。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大がもたらす連結業績に与える影響を現時点で合理的に算定することが困難なことから引き続き未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|---------------|------------|---------------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2020年12月期 3 Q | 6,392,736株 | 2019年12月期 | 6,392,736株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年12月期 3 Q | 506,700株 | 2019年12月期 | 525,886株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2020年12月期 3 Q | 5,877,028株 | 2019年12月期 3 Q | 5,861,926株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済及び世界経済は、一部に持ち直しの動きもみられるものの、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、多くの国において引き続き入国制限措置が取られるなど、我が国を含め世界各国の経済活動は停滞し、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況下、巻線機事業の一部輸出案件において、新型コロナウイルス感染症による渡航制限措置の影響を受けたことに加え、送風機・住設関連事業において新型コロナウイルス感染症の影響による売上の落ち込みもあり、売上高は7,983百万円(前年同四半期比2.6%増)となったものの、利益面につきましては、巻線機事業の自動車関連向け新製品の開発コスト増や、新型コロナウイルス感染症の影響による輸出案件の運送費の高騰、渡航制限のため引き続き現地工事の外部委託等のコストが発生していること、送風機・住設関連事業の売上減少等により、営業利益は290百万円(前年同四半期比25.7%減)、経常利益は341百万円(前年同四半期比21.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は200百万円(前年同四半期比30.1%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、受注残高は11,861百万円と高水準を維持しているため、生産は引き続き好調に推移しているものの、一部輸出案件において、新型コロナウイルス感染症による渡航制限措置の影響を受け、予定していた案件の売上がずれ込んでいること等により、売上高は5,137百万円(前年同四半期比11.6%増)、自動車関連向け新製品の開発コスト増や、新型コロナウイルス感染症の影響による輸出案件の運送費の高騰、外部委託コスト等により、セグメント利益は639百万円(前年同四半期比3.1%減)となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、工作機械向けを中心とする軸流ファンの売上が落ち込んだことや、浴室照明器具及び全館空調システムを含む住宅換気装置についても、新型コロナウイルス感染症による影響を受け、売上高は2,845百万円(前年同四半期比10.4%減)、売上減少に伴い、セグメント損失は68百万円(前年同四半期は10百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.5%増加し、15,043百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,689百万円、電子記録債権が275百万円、商品及び製品が1,550百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が1,852百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、6,310百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.1%増加し、21,354百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて28.2%増加し、7,972百万円となりました。これは主に、短期借入金3,046百万円、前受金が1,071百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が923百万円、未払金が1,249百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、405百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて26.4%増加し、8,377百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、12,976百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、巻線機事業の主要な納入先が海外のため、新型コロナウイルス感染症がもたらす渡航制限並びに各国の入国制限措置等により、当社製品の現地据付、試運転等の日程が確定できないことや、送風機・住設関連事業の市場に新型コロナウイルス感染症の影響が発生しており、現時点では業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、引き続き未定としております。

なお、業績予想の開示につきましては、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,583,702 | 4,273,539 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,104,217 | 2,251,548 |
| 電子記録債権 | 398,386 | 674,092 |
| 商品及び製品 | 2,107,368 | 3,657,626 |
| 仕掛品 | 2,989,863 | 3,210,628 |
| 原材料及び貯蔵品 | 661,343 | 662,234 |
| その他 | 530,269 | 315,288 |
| 貸倒引当金 | △2,809 | △1,291 |
| 流動資産合計 | 13,372,343 | 15,043,667 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,622,238 | 4,653,506 |
| 減価償却累計額 | △1,923,294 | △2,027,906 |
| 建物及び構築物(純額) | 2,698,943 | 2,625,600 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,621,975 | 1,645,341 |
| 減価償却累計額 | △1,119,395 | △1,209,329 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 502,580 | 436,011 |
| 工具、器具及び備品 | 1,420,620 | 1,485,393 |
| 減価償却累計額 | △1,164,055 | △1,208,955 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 256,565 | 276,438 |
| 土地 | 1,578,886 | 1,577,677 |
| 建設仮勘定 | 16,071 | 18,694 |
| 有形固定資産合計 | 5,053,047 | 4,934,423 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 71,101 | 78,980 |
| 電話加入権 | 3,043 | 3,043 |
| その他 | 1,157 | 102 |
| 無形固定資産合計 | 75,302 | 82,127 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 353,151 | 354,163 |
| 退職給付に係る資産 | 288,959 | 286,231 |
| 繰延税金資産 | 409,101 | 616,063 |
| その他 | 28,765 | 37,825 |
| 投資その他の資産合計 | 1,079,977 | 1,294,283 |
| 固定資産合計 | 6,208,327 | 6,310,834 |
| 資産合計 | 19,580,671 | 21,354,501 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,878,309 | 1,955,104 |
| 短期借入金 | — | 3,046,763 |
| 未払金 | 1,525,535 | 276,079 |
| 未払法人税等 | 372,860 | 120,792 |
| 前受金 | 1,097,184 | 2,169,113 |
| 賞与引当金 | 70,066 | 184,173 |
| アフターサービス引当金 | 82,491 | 80,278 |
| その他 | 194,689 | 140,166 |
| 流動負債合計 | 6,221,138 | 7,972,473 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 34,934 | 63,573 |
| 退職給付に係る負債 | 175,821 | 168,047 |
| 資産除去債務 | 19,940 | 20,184 |
| その他 | 178,235 | 153,356 |
| 固定負債合計 | 408,931 | 405,163 |
| 負債合計 | 6,630,069 | 8,377,636 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,250,816 | 1,250,816 |
| 資本剰余金 | 1,816,387 | 1,827,121 |
| 利益剰余金 | 10,335,029 | 10,359,103 |
| 自己株式 | △369,003 | △355,669 |
| 株主資本合計 | 13,033,229 | 13,081,371 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 89,194 | 88,425 |
| 繰延ヘッジ損益 | 16,697 | 932 |
| 為替換算調整勘定 | △188,520 | △193,865 |
| その他の包括利益累計額合計 | △82,628 | △104,506 |
| 純資産合計 | 12,950,601 | 12,976,865 |
| 負債純資産合計 | 19,580,671 | 21,354,501 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 7,780,191 | 7,983,567 |
| 売上原価 | 5,735,768 | 5,932,541 |
| 売上総利益 | 2,044,422 | 2,051,026 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,653,334 | 1,760,471 |
| 営業利益 | 391,088 | 290,555 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 965 | 283 |
| 受取配当金 | 5,296 | 5,019 |
| 受取賃貸料 | 10,069 | 7,835 |
| 作業くず売却益 | 8,140 | 7,206 |
| 助成金収入 | 2,207 | 36,074 |
| その他 | 17,979 | 22,292 |
| 営業外収益合計 | 44,659 | 78,711 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 140 | 2,767 |
| 為替差損 | — | 23,817 |
| 賃貸費用 | 967 | — |
| 減価償却費 | 1,751 | 1,570 |
| その他 | 4 | 1 |
| 営業外費用合計 | 2,864 | 28,155 |
| 経常利益 | 432,883 | 341,111 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 799 | 1,884 |
| 投資有価証券売却益 | 76 | — |
| 特別利益合計 | 875 | 1,884 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 433,759 | 342,995 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 216,019 | 314,624 |
| 法人税等調整額 | △68,685 | △171,708 |
| 法人税等合計 | 147,334 | 142,916 |
| 四半期純利益 | 286,425 | 200,079 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 286,425 | 200,079 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 286,425 | 200,079 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,926 | △768 |
| 繰延ヘッジ損益 | 22,821 | △15,764 |
| 為替換算調整勘定 | △10,870 | △5,344 |
| その他の包括利益合計 | 22,878 | △21,878 |
| 四半期包括利益 | 309,303 | 178,200 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 309,303 | 178,200 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響につきましては一定期間継続し、2021年前半までに徐々に回復が見込まれることを前提としております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにともなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 巻線機事業 | 送風機・住設 関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,604,571 | 3,175,619 | 7,780,191 | — | 7,780,191 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 629 | 629 | △629 | — |
| 計 | 4,604,571 | 3,176,249 | 7,780,820 | △629 | 7,780,191 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 659,934 | △10,358 | 649,575 | △258,487 | 391,088 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△258,487千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 巻線機事業 | 送風機・住設 関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,137,705 | 2,845,862 | 7,983,567 | — | 7,983,567 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 742 | 742 | △742 | — |
| 計 | 5,137,705 | 2,846,604 | 7,984,310 | △742 | 7,983,567 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 639,805 | △68,076 | 571,728 | △281,172 | 290,555 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△281,172千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。